令和５年度（2023 年度）甲賀市立貴生川小学校　校報

きぶかわっこ

臨時号
2023 年
9月 22 日

確かな人権感覚を持ち、自律し、社会に貢献できる子どもの育成をめざして
～「学校生活アンケート」を総括しました～

暑い日が続く中、学校では毎日子どもたちの元気な声が響いています。２学期は、運動会に音楽会、校外学習と大きな行事が続きます。大きな行事とともに、日々の授業や様々な活動を大切に、昨日よりも今日、今日よりも明日、日々成長できるよう願って、指導を重ねてまいります。

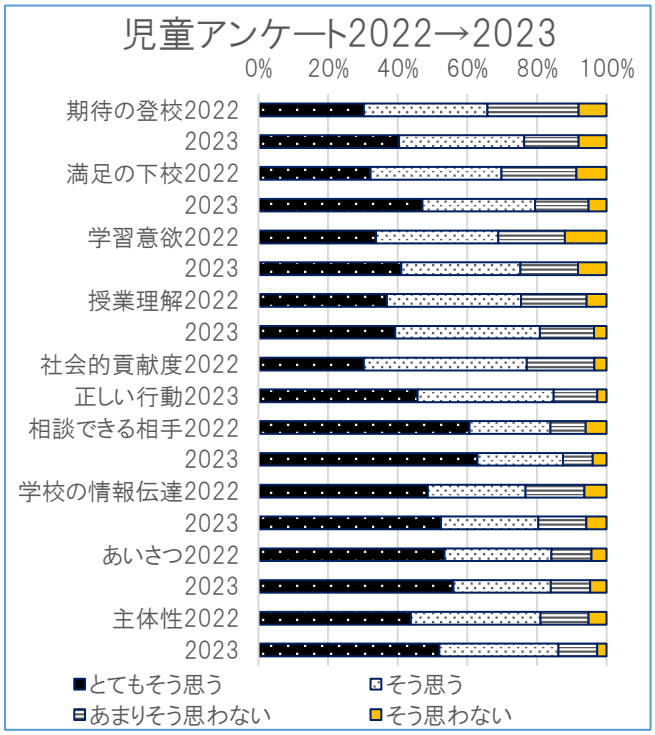
この臨時号では、７月に児童・保護者の皆様からいただいた学校生活アンケートの結果、そしてこれからの取組について報告します。アンケートの中で、貴重なご意見、本校教育への温かいご理解や励ましのメッセージを多数いただきましたことに御礼申しあげます。

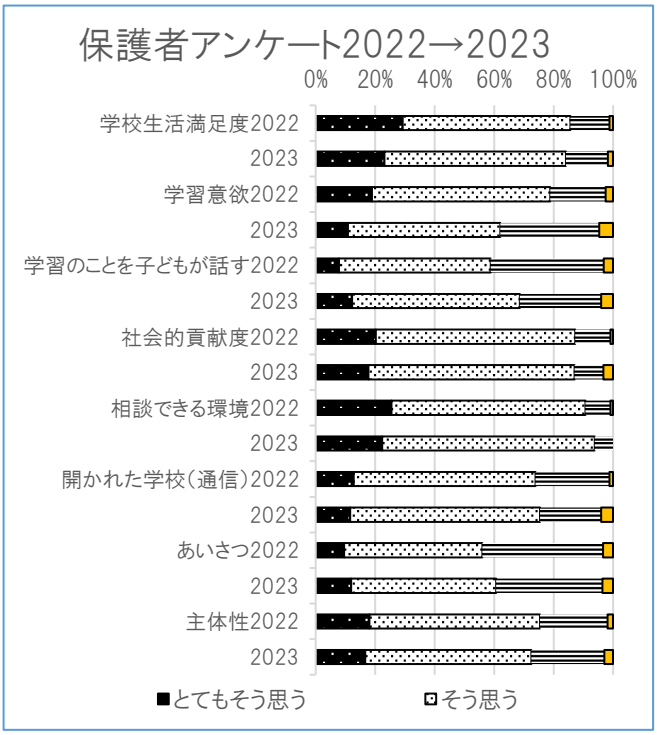
今年度、児童アンケートにつきましては、昨年度に比べ、全項目「とてもそう思う」と答えた児童の割合が増えました。学校生活について、意欲的に取り組んだり、友だちと一緒に楽しく活動したり、節度ある生活をしようとしている児童の割合が増えていると考えます。項目別では、**「相談できる相手がいる」「あいさつを進んでしている」「自分で進んで決めたり考えたりしてやろうとしている」の項目は、昨年度と同様に特に高い評価**となっています。これは、学校だけでなく、家庭・地域が一丸となって子どもを支えることを大切にしてきたことの表れだと感じています。引き続き児童が学校で安心してのびのびと学んでいけるよう、学校・家庭・地域で子どもを支えることを大切にしていきたいと考えています。

また、それぞれの項目で「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた児童の割合が少しでも減るよう、裏面には、職員で検討し、力を入れて取り組みたいことを、まとめています。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いします。

児童	
1期待の登校	今日は「〇〇しよう、〇〇をがんばろう。」と、ワクワクしながら登校することが多い。
満足の下校	今日は「〇〇が楽しかった、〇〇ができてよかった。」と、満足して下校することが多い。
2学習意欲	学習することが楽しい
3授業理解	授業はよくわかる□
4正しい行動	決まりを守り、正しいと思うことに進んで取り組んでいる。□
5相談できる相手	こまった時や何かわからない時は、相談できる人（友だち、親、先生など）がいる。□
6学校の情報伝達	学校や学級のことをお家の人によく話している。□
7あいさつ	あいさつを進んでしている。□
8主体性	自分で進んで決めたり考えたりしてやろうとしている。（学習、遊び、生活など）□

保護者	
1学校生活満足度	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。
2学習意欲	子どもは、意欲的に学習に取り組んでいる。
3学習のことを子どもが話す	学習のことで子どもから話をすることが増えた。
4社会的貢献度	子どもは、ルールやマナーを守り、他の人のためになることを進んで取り組んでいる。
5相談できる環境	子どもは、何か困った時やわからない時に、相談できる人（友だち・親・先生など）がいる。
6開かれた学校（通信）	学校からの便りや子どもの話を通して、学校や学級の様子がよくわかる。
7あいさつ	子どもは、あいさつを進んでしている。
8主体性	子どもは、自分で進んで決めたり考えたりしてやろうとしている。（学習、遊び、生活など）





今後に向けて

確かな人権感覚を持ち、自律し、社会に貢献できる子どもの育成

上記の学校教育目標を実現するために、下記の３つの重点目標を立てています。これらの目標を実現するために、そして学校生活アンケートの結果を受けて、さらに子どもたちが成長できるよう以下のことに重点的に取り組みます。

１誰もが安心して、居場所のある学校づくり

◎教職員がまず、子どもの思い、話をよく聴けるよう心がける。
◎いろいろな考えを理解しようとする、失敗しても励まし、みんなが認め合える学級づくりをする。
◎教職員から明るいあいさつをする。
◎子どもたちで学校・学級を楽しくする活動を計画・実践していけるよう支援していく。

２主体的・対話的で深い学びの実現

◎「できた！」「分かった！」が聞こえる授業を目指す。
◎まずは自分の言葉で話す経験を積み、そこから記述する力を付けられるよう指導していく。
◎ペア・グループでの話し合いを適宜取り入れ、話し合いをすることで考えをさらに深められるようにする。
◎家庭学習に意欲的に取り組めるよう、内容や取り組み方を工夫していく。
◎学校の学習内容を学年通信で紹介する機会を増やす。

３正しいことをすることに、自信をもつ

◎決まりを守ることや正しい行動をすることについて毅然とした指導をする。
◎子どもの頑張りを認めて、ほめる。
◎道徳教育や人権教育の充実。

昨年度に引き続き、子どもの人間関係や授業中の態度が気になる等のご意見が保護者アンケートにありました。どの子も学校で安心して学ぶこと、過ごすことができるよう、子どもの思いに寄り添いつつ、毅然とした指導を学校は全職員で継続します。**子どもが「自分で判断する、よいと考えて行動できる力」**こうした自律する力、人の気持ちを想像し、相手のことを思って行動できる力をより一層育てるためにも、保護者の方と連絡を密にとり、共に考える、対応するスタンスを今後も大切にします。保護者の皆様、引き続きお力添えくださいますよう、よろしくお願いいたします。